



Aomori★ Business Challenge GATE 2019

青森市学生ビジネスアイデアコンテスト

《プログラム》

13:00 — 開 会

主催者挨拶 青森市長 小野寺 晃彦

13:10 — ビジネスアイデア発表

- 1 青森大学
- 2 青森公立大学
- 3 青森明の星短期大学
- 4 青森県立保健大学

休 憩

- 5 青森中央学院大学
- 6 あおもりコンピュータ・カレッジ
- 7 あおもりフィールドスタディ支援事業選抜

休 憩 (審査・来場者投票)

15:10 — 特別参加発表

函館市の取組紹介・函館大学のグループ発表

15:25 — 表 彰

閉 会



主 催 | 青森市

協 賛 | 株式会社青森銀行、青森商工会議所

後 援 | 株式会社東奥日報社、NHK青森放送局、青森放送株式会社、株式会社青森テレビ、青森朝日放送株式会社、青森市産官学連携プラットフォーム

《参加チーム一覧》

Aomori Business Challenge GATE 2019

青森市学生ビジネスアイデアコンテスト

1

青森大学

チーム名 『ポップカルチャー四銃士』

「ポップカルチャーで地域のブランド化」 ～誰も取り残さない世界、多様性の尊重～

ポップカルチャー（マンガやアニメ、ゲーム等）を軸に、興味を持つ若者同士が繋がるサードプレイスの場や Web サイトを立ち上げ、居場所作りを進めるとともに、関連イベントを開催し、地域活性化に繋がります。

【一言コメント】若者がorみんなが青森の冬を待ち遠しく感じ、集い、語らい、未来のために創造性を高める場を作りたいです。

チーム員：澤谷麻美(代表)、笹森那香、一戸耕太、喜來大智

2

青森公立大学

チーム名 『野呂ゼミ 油川ジャズフェスティバル実行委員会☆付ジャズ飯開発推進特別チームD』

「ジャズ飯☆」

～ご褒美ごはん・ジャズとトマトともつを添えて～
地域連携の中で生まれたお祭り「油川ジャズフェスティバル」で提供しているトマト味のもつ煮込み「トマもつ」を、地域住民の方と連携しながら商品化し、全国販売を目指します。

【一言コメント】 わんど やるどー！

チーム員： 沢田しおり(代表)、高橋海帆、小松菜摘、寺山麻佳子、佐藤実衣奈、三浦啓吾、佐藤龍希

3

青森明の星短期大学

チーム名 『青森明の星短期大学』

「インバウンド導入コンサル事業 PERA PERA (ペラペラ)」

外国人観光客の増加を契機に、外国人観光客のニーズを調査し、本市での文化体験、交流体験を促しながら、行政や商店街等に適切な情報提供を行う「ビジネスコンサルティング」のあり方を提案します。

【一言コメント】喜んでくれる顧客（外国人観光客）がいるような事業が失敗することはありません。（ウォーレン・バフェットによる日本人への提言）

チーム員：阿部まどか(代表)、杉浦理央、横山仁南

4

青森県立保健大学

チーム名 『おかず味噌汁健やか力向上委員会』

「おかず味噌汁自販機」

青森市民、青森県民の健康課題を解決するため、減塩で栄養価の高い貝沢山の「おかず味噌汁」を簡易に提供でき、血圧・血管年齢等、健康チェック機能を兼ね備えた自動販売機の普及を目指します。

【一言コメント】保健大生としてみなさまの健康UPをサポートします。おかず味噌汁おいしいよー！！

チーム員：後藤優和(代表)、竹ヶ原亜美

5

青森中央学院大学

「じっちゃ&ばっちゃんのSHS (Specialty Hobby Sharing) を青森に！」 ～誰もが楽しめる街づくり～

少子高齢化が進む中で、昔ながらの料理・手芸・遊びの伝承を目的に、普段関わる機会が少ない『ヤングファミリー・若者』と『シニア・中高年の方』が関われる「場」を提供し、若者が知らなかった地域の魅力の掘り起こしで経済活性化に繋がります。

【一言コメント】お休みの中、ご来場いただきありがとうございます！！皆さん1人ひとりの心に届くように精一杯頑張りますので、応援よろしくお願致します！

チーム員：鶴谷梨花(代表)

6

あおもりコンピュータ・カレッジ

チーム名 『C B Project』

「コネクテッドバイク Future」

～great possibilities future bike～

自転車通学の経験を通じ、普段使いの自転車を「指紋認証」や「スマホアプリ等による位置情報取得」等、最新の技術を盛り込むこととし、現代人の暮らしをサポートする自転車「コネクテッドバイク Future」として提案します。

【一言コメント】あおもりコンピュータ・カレッジを代表して来ました。ICT技術を駆使したコンカレらしいアイデアで優勝を目指します！

チーム員：佐藤綾真(代表)、佐々木慧也、澤田知生、鹿内駿平

7

あおもりフィールドスタディ支援事業選抜

チーム名 『青森学生団体ディベラボ』

「青森フード開発事業」

学生団体との連携により、若者のみならず、観光客等をターゲットに、新町商店街振興組合加盟個店と連携し、青森の特産品を活用した「青森フード」の開発に取り組みます。

【一言コメント】私達がこれまで本気で取り組んできた事業です！！それを知って頂くチャンスだと思っております！

チーム員：外川文太(代表)、高野勇哉、高橋空也、鳥谷部蓮、菊地望、成田圭吾、松田侑樹

※フィールドスタディとは、地域経済、産業振興などをテーマに、学生団体等が地元関係者等の多様な主体と連携し実施するフィールドスタディ(現地学習)について、本市が「フィールドスタディ支援事業」として支援を行っています。

特別参加

函館大学

チーム名 『商学実習Ⅱ 藤原クラス』

「多様性」こそ成長のカギ —函館の観光産業を素材に

函館は言わずと知れた観光都市です。しかし「多様性」という意味では決して優等生とは言えません。私たちは食・住(宿泊)・遊(レジャー)、三つの側面から問題点を見つけ、解決策を提案します。函館を世界で通用する観光都市にし、より一層輝かせるために、私たちが函館の観光のあり方を変えていきます！

チーム員：高野美沙(代表)、赤塚歌音、川村奨一朗、黒澤春花、佐藤巧麻、杉山榛梨、田井中惇生、谷口和希、西田剛人、松橋妃花、吉田雅哉